



# わだしいすぎ

第33号 平成24年6月14日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

## 上棟を祝う会

和田地域拠点施設の「上棟を祝う会」が、特定非営利活動法人和田地域づくり協議会『WAO!』の主催で、5月20日(日)に、来賓の皆様、地域の皆様など約500人を迎え行われました。さわやかな天候のもと、主催者を代表して佐粧会長が「和田地域拠点施設と地域づくり協議会が、地域のにぎわいや生きがいの創出に寄与することを祈念するとともに、地域の皆様から発展へのご支援をいただきたい」と、挨拶がありました。その後、来賓を代表して南房総市・石井市長、和田地区地域力創成協議会・黒川会長よりご祝辞をいただきました。



多くの参加者による上棟式

挨拶等の後、地元・「竜宮松風囃子(りゅうぐうまつかぜばやし)」による演奏が行われました。今後の施設の安全や、拠点施設が地域振興に寄与するよう、笛や太鼓による活気ある演奏が行われ「祝う会」を盛り上げてくれました。

保存会による演奏の後、もち投げです。おもちは約1400個用意され、佐粧会長や石井市長、区長会代表や拠点施設の建設に携わっている関係者などが、祭り囃子と同様に、拠点施設の安全や繁栄を祈ってまきました。子どもたちには、お菓子が投げられました。

この後も建屋の建設はしばらく続きます。併行して、外トイレと駐車場、コミュニティセンターの両隣にギャラリーと生きがいスペースが整備され、11月中旬頃にオープン予定です。

## 23年度の決算について

前号で24年度の第1回総会が行われたことをお伝えしましたが、23年度の決算について、お知らせすることができませんでしたので、今号でお知らせいたします。



なお、今回組織がNPO法人に変わったため、2通の決算書があります。

### 和田地域づくり協議会『WAO!』決算書

(NPO法人設立前 H23.4.1～H23.8.4)

<b>I. 収入の部</b>	<b>1,075,549円</b>
1. 設立奨励交付金	0
2. 運営交付金	706,700
3. 市補助金	0
4. 事業加算交付金	0
5. 寄付金	0
6. 繰越金	368,373
7. 雑収入	476
<b>II. 支出の部</b>	<b>398,601円</b>
1. 総務費	286,121
2. 事業費	112,480
3. 予備費	0
<b>III. 残額</b>	<b>676,948円</b>

### 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

(NPO法人設立後 H23.8.5～H24.3.31)

<b>I. 収入の部</b>	<b>878,050円</b>
1. 会費・入会金収入	0
2. 事業収入	0
3. 寄付金	676,948
(和田地域づくり協議会の残額)	
4. 雑収入	1,102
5. 補助金等収入	200,000
<b>II. 支出の部</b>	<b>456,996円</b>
1. 事業費	268,846
2. 管理費	188,150
3. 予備費	0
<b>III. 繰越収支差額の部</b>	<b>421,054円</b>

24年度の総会が行われたことを受け、各部会で今年度の活動計画が立てられました。予算や基本的な事業計画は、昨年度に2年連続の計画で立てられているので、基本的には昨年度と大きくは変わりません。今年度の各部会の活動は次のようになりますので、多くの会員の皆様に参加してくれることを期待します。また、入会はいつでもできますので、活動に興味を持たれた方は会員や地域づくり協議会へお気軽に声をかけてください。

## 安心・安全部会の活動

「手を取り合い誰もひとりぼっちにしない町」づくりに係る、安心・安全な地域づくり推進のための事業を行う部会が安心・安全部会です。

昨年度から取り組んでいることは、仁我浦地区（和田小を含む）の津波からの避難路整備です。会員の皆さんの協力でだいぶ整備されてきているので、7月までには終わらせたいと考えています。その後、他の地区の避難路についても検討していきます。

さらに今年度は、高齢者の生活に目を向け、私たちにできることは何か？ どのような協働体制を整えたらよいのか？ を検討していく予定です。



仁我浦地区の避難路の整備



グラウンドゴルフの研修会

## 生きがい部会の活動

生きがい部会は「学び合い活動し合えるぬくもりの町」づくりに係る、生きがい創出のための各種講座等の開催に関する事業を行うことになっています。

昨年度は、和田を知ろう歩け歩け大会やグラウンドゴルフに関する研修会、ネイチャースクールわくわく和田『どっぷりハイキング』への参加などに取り組んできました。

今年度は一歩進め、グラウンドゴルフの練習会などを定期的に行いたいと思います。さらに、各区等で行われている祭礼などのコミュニティ活動を調査し、一覧表にして地域のコミュニティ活動を広報していきたいと考えています。

## にぎわい部会の活動

にぎわい部会は「お年寄りから子どもまでが集いともに生きる町」づくりに係る、にぎわい創出のための事業を推進しています。

昨年度は、山梨県中央市の道の駅「とよとみ」へ直売所の運営に関する研修視察や「農産物直売所 成功の秘密」と題した講演会、さらには地域素材を活かした料理の開発研究やそれに関する試食会などに取り組みました。

今年度は、料理の開発研究の継続や拠点施設のオープンに協力してにぎわいを創出していくこと、また、和田町（わだまち）として以前交流していた群馬県・安中市などとの交流会について検討していくことになりました。



上棟式の様子



海岸清掃中に一息

## サーフィンプロジェクトの活動

和田町の海を楽しむサーファーとともに、毎月第1日曜日の朝、ビーチクリーン活動（海岸清掃）をしながら、海岸線の自然をよりキレイに美しく保ち続ける取り組みをしています。

現在は白渚海岸のサーフ橋付近で取り組んでいます。自然物（木や海草）が圧倒的に多いのですが、人工物ではカンやビンよりも、飲料用のペットボトルや洗剤などの容器が多く拾われます。しかし、その量は以前より少なくなっているように感じます。

今年度は、海岸線近くの公有地にスイセンを植える取り組みも始めました。サーファーだけでなく、海岸を散歩する人達にも気持ちのよい環境にできたらと思います。